

佐賀県の地震活動概況 (2025年12月)

令和8年1月16日
佐賀地方気象台

【12月の地震活動概況】

12月に佐賀県内で震度1以上を観測した地震は1回(下図領域外)でした(11月は3回)。

※Nは領域内の地震数を示しています。以下同じ。

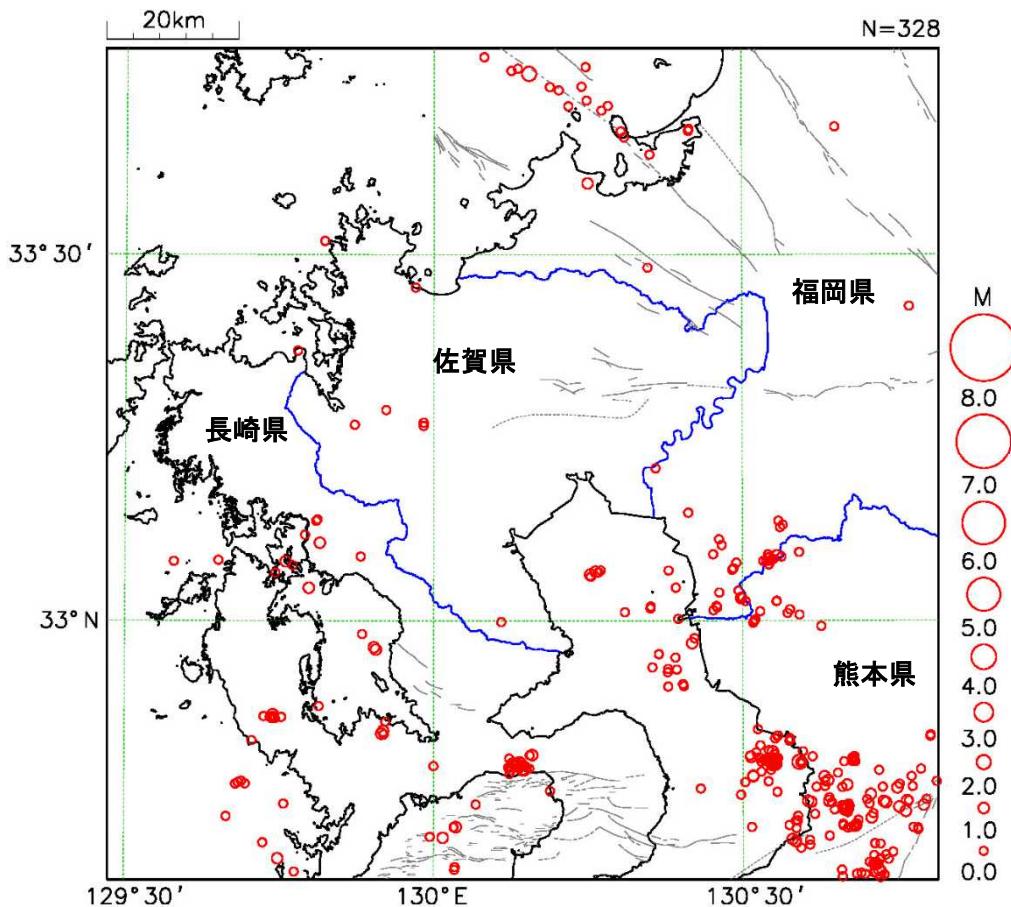


図1 震央分布図 (2025年12月1日～31日、深さ30km以浅、M≥0.0)
灰色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示しています。

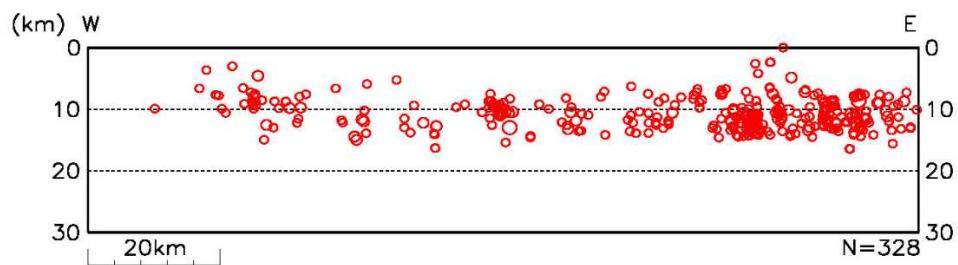


図2 断面図 (2025年12月1日～31日、深さ30km以浅)
震央分布図を南の方から見た断面図です。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(よしが浦温泉、飯田小学校)、2025年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(平島、小宝島)、EarthScope Consortiumの観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成しています。

熊本県阿蘇地方 (1 頁震央分布図領域外)

29日07時35分に熊本県阿蘇地方でM3.9の地震(深さ9km)が発生し、熊本県の阿蘇市、産山村、南阿蘇村で震度3を観測したほか、福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、宮崎県で震度2～1を観測しました。佐賀県では上峰町、みやき町、吉野ヶ里町で震度1を観測しました(図3、表1)。

今回の地震の震央付近(図4領域a)では、2025年11月25日にM5.8の地震(深さ9km、最大震度5強)が発生し、佐賀県では、佐賀市、神埼市、上峰町、白石町、みやき町、吉野ヶ里町で震度3を観測したほか、広い範囲で震度2～1を観測しました。なお、図4領域bでは「平成28年(2016年)熊本地震」が発生しています(図4～5)。

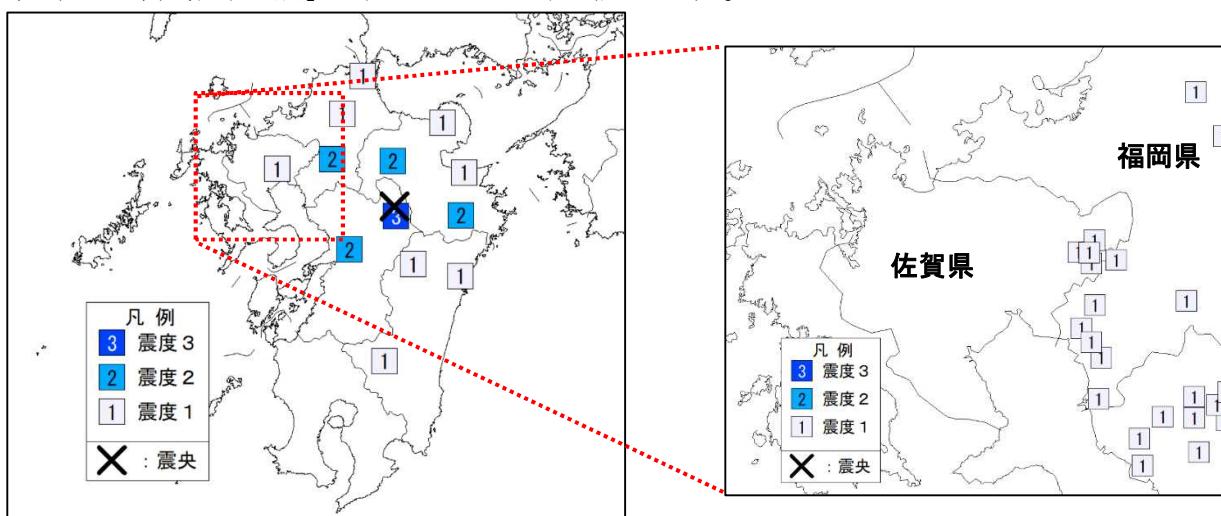


図3 震度分布図 (左図は地域別、右図は観測点別)

29日07時35分 M3.9

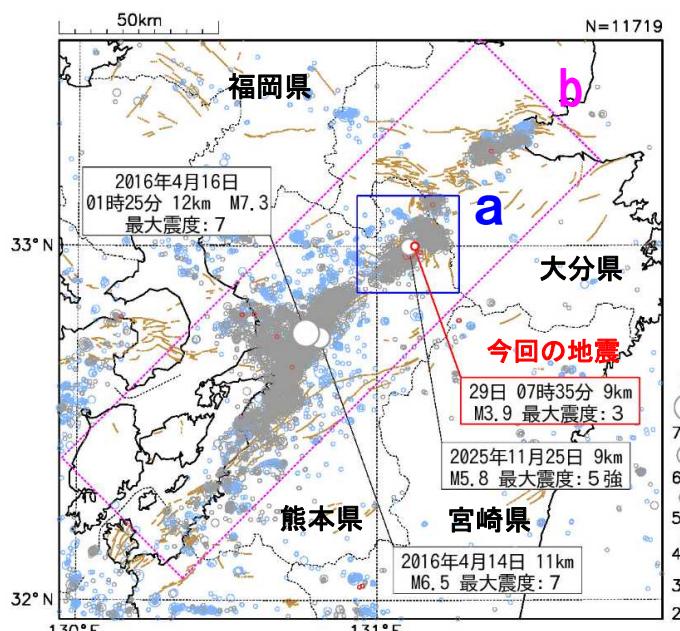


図4 震央分布図

(2000年10月1日～2025年12月31日、
深さ0～20km M≥2.0)

※2025年12月に発生した地震を赤色で表示

※地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を茶色
の線で表示

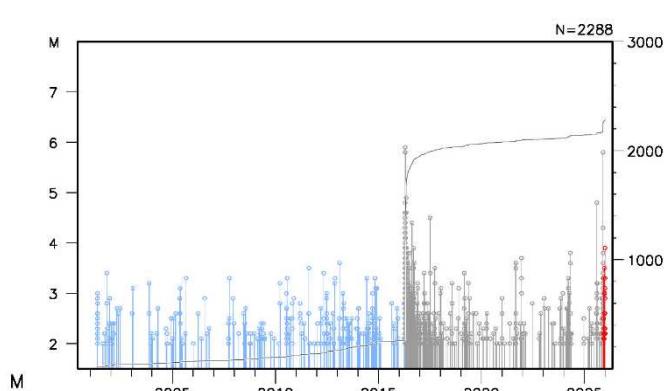


図5 図4の領域a内の地震活動経過図
および回数積算図

※2016年4月13日以前に発生した地震を水色で表示

※2016年4月14日以降に発生した地震を灰色で表示

※2025年12月に発生した地震を赤色で表示

表1 佐賀県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震 (2025年12月1日～31日)

地震発生日時刻	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
2025年12月29日07時35分	熊本県阿蘇地方	32° 59.9' N	131° 07.6' E	9km	M3.9
佐賀県	震度 1 : 上峰町坊所*, みやき町中原*, みやき町三根*, 吉野ヶ里町三田川*				

- ・「*」の付いた地点は、佐賀県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。
- ・地震の震源要素（緯度・経度・深さ・M）は暫定値であり、データは後日変更することがあります。

2025年に発生した地震の概要

1. 佐賀県の地震活動

2025年に佐賀県で震度1以上を観測した地震は16回（表1、図1）でした（2024年は19回）。このうち、佐賀県内で震度3以上を観測した地震は4回でした（2024年は2回）。

表1 2025年に佐賀県で震度1以上を観測した地震

番号	発震日時		震央地名	北緯	東経	深さ (km)	規模 (M)	最大 震度	佐賀県 最大震度
1	1月13日	21時19分	日向灘	31° 49.71'	131° 34.20'	36	6.6	5弱	4
2	1月14日	01時14分	日向灘	31° 56.57'	131° 52.83'	28	5.0	3	1
3	1月15日	02時12分	日向灘	31° 46.15'	131° 50.97'	29	5.4	4	2
4	3月18日	05時00分	熊本県熊本地方	32° 29.94'	130° 33.38'	10	4.8	4	1
5	3月30日	10時46分	有明海	32° 55.41'	130° 22.39'	11	3.4	2	1
6	4月2日	23時03分	大隅半島東方沖	31° 02.79'	131° 31.38'	36	6.1	4	3
7	7月25日	11時17分	長崎県南西部	32° 48.02'	130° 07.73'	9	4.8	4	2
8	7月26日	00時28分	橘湾	32° 47.69'	130° 07.99'	8	3.4	2	1
9	7月30日	08時24分	カムチャツカ半島付近	52° 30.70'	160° 19.40'	35	Mw8.8 (注1)	2	1
10	8月6日	02時53分	大分県中部	33° 04.61'	131° 58.82'	50	4.2	3	1
11	8月7日	08時47分	大分県西部	33° 07.79'	131° 12.61'	2	4.8	3	1
12	8月17日	06時13分	日向灘	32° 02.29'	131° 56.13'	29	5.7	4	3
13	11月7日	01時23分	日向灘	32° 02.50'	132° 02.01'	23	4.7	3	1
14	11月25日	18時01分	熊本県阿蘇地方	32° 59.85'	131° 06.48'	9	5.8	5強	3
15	11月25日	21時59分	熊本県阿蘇地方	32° 59.14'	131° 06.64'	9	4.3	4	1
16	12月29日	07時35分	熊本県阿蘇地方	32° 59.98'	131° 07.66'	9	3.9	3	1

（注1）Mw8.8（震源要素は米国地質調査所（USGS）による。ただしMwは気象庁による）

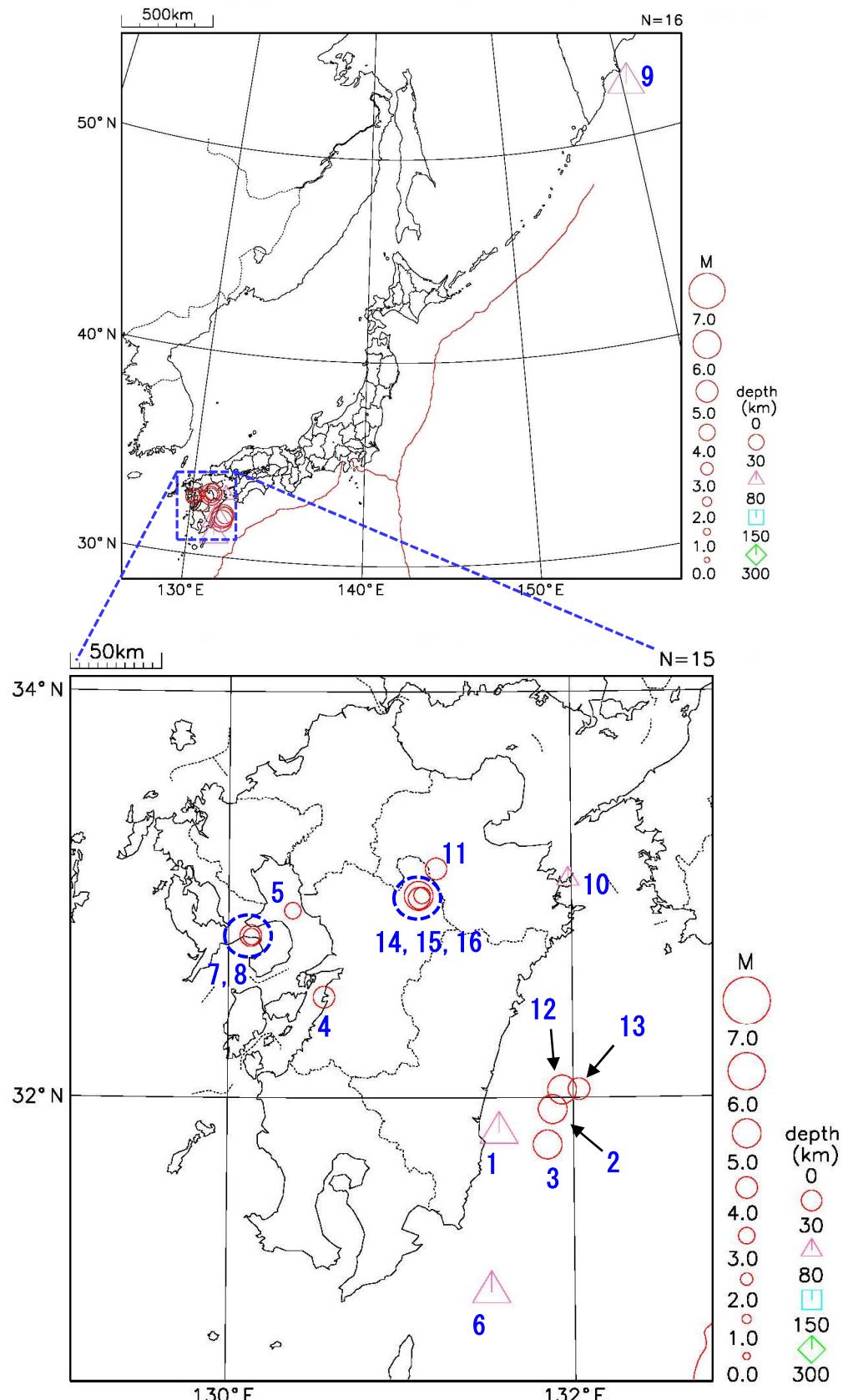


図1 2025年に佐賀県で震度1以上を観測した地震の震央分布図
(上:広域図、下:拡大図) ※図中の番号は表1の番号に対応しています。

2. 九州・山口県の地震活動

2025年に九州・山口県で震度1以上を観測した地震は2976回（表2、図2）でした（2024年は359回）。

表2 2025年に九州・山口県で震度1以上を観測した地震

月	最大震度別回数									合計	累計
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7		
1月	17	14	2	1	1					35	35
2月	12	6	1							19	54
3月	18	12	2	2						34	88
4月	21	12	2	1						36	124
5月	17	4								21	145
6月	481	180	43	10	1					715	860
7月	1031	394	114	42	3	3	1			1588	2448
8月	92	25	10	1						128	2576
9月	118	37	20	5	1					181	2757
10月	47	15	4							66	2823
11月	57	27	10	2		1				97	2920
12月	40	11	4	1						56	2976
合計	1951	737	212	65	6	4	1	0	0	2976	△

※九州・山口県で観測した最大震度の震度別の地震回数を計数しています。

2025年に九州・山口県で震度4以上を観測した地震は以下のとおりです。

- ・1月13日21時19分に日向灘の深さ36kmでM6.6の地震が発生し、宮崎県の宮崎市、高鍋町及び新富町で震度5弱を観測したほか、九州地方から中部地方にかけて震度4～1を観測しました。
- ・1月15日02時12分に日向灘の深さ29kmでM5.4の地震が発生し、宮崎県宮崎市で震度4を観測したほか、九州地方、中国地方、四国地方で震度3～1を観測しました。
- ・3月9日03時54分に奄美大島北東沖の深さ14km(CMT解による)でM5.8の地震が発生し、鹿児島県の奄美市及び喜界町で震度4を観測したほか、鹿児島県で震度3～1を観測しました。
- ・3月18日05時00分に熊本県熊本地方の深さ10kmでM4.8の地震が発生し、熊本県の八代市、上天草市及び芦北町で震度4を観測したほか、九州地方及び高知県で震度3～1を観測しました。
- ・4月2日23時03分に大隅半島東方沖の深さ36kmでM6.1の地震が発生し、宮崎県及び鹿児島県で震度4を観測したほか、九州地方、中国地方及び四国地方で震度3～1を観測しました。
- ・トカラ列島近海（小宝島付近）では、6月21日05時頃から地震活動が活発となり、12月までに震度1以上を観測した地震が2405回※（震度6弱：1回、震度5強：3回、震度5弱：4回、震度4：52回、震度3：165回、震度2：586回、

震度1：1594回）発生しました。このうち、最大震度を観測した地震は、7月3日16時13分に発生したM5.5の地震で、鹿児島県十島村（悪石島）で震度6弱を観測したほか、トカラ列島から奄美群島にかけて震度3～1を観測しました。また、最大規模の地震は、7月2日15時26分に発生したM5.6の地震で、鹿児島県十島村（小宝島）で震度5弱を観測したほか、トカラ列島から奄美群島にかけて震度3～1を観測しました。地震活動は7月20日頃から低下してきており、規模が大きな地震の回数も減少していますが、活動は継続しています。

- ・7月25日11時17分に長崎県南西部の深さ9kmでM4.8の地震が発生し、長崎県の諫早市及び雲仙市で震度4を観測したほか、九州地方及び山口県で震度3～1を観測しました。
- ・8月17日06時13分に日向灘の深さ29kmでM5.7の地震が発生し、宮崎県の宮崎市、串間市、美郷町及び国富町で震度4を観測したほか、九州地方、中国地方及び四国地方で震度3～1を観測しました。
- ・9月13日23時22分にトカラ列島近海（口之島・中之島付近）でM4.5の地震が発生し、鹿児島県十島村（中之島）で震度4を観測したほか、鹿児島県十島村（口之島）、中種子町及び屋久島町で震度3～1を観測しました。
- ・トカラ列島近海（諫訪之瀬島付近）では、9月17日から地震活動が活発となり、12月までに震度1以上を観測した地震が142回※（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：18回、震度2：34回、震度1：86回）発生しました。このうち、最大震度を観測した地震は9月17日21時55分に発生したM4.7の地震で、鹿児島県十島村（諫訪之瀬島）で震度5弱を観測したほか、十島村（悪石島、中之島、平島及び口之島）で震度3～1を観測しました。また、最大規模の地震は、9月17日22時00分に発生したM4.8の地震で、鹿児島県十島村（諫訪之瀬島）で震度4を観測したほか、十島村（悪石島、中之島及び平島）で震度3～1を観測しました。
- ・11月3日19時18分に鹿児島県薩摩地方のごく浅い場所でM3.3の地震が発生し、鹿児島県霧島市で震度4を観測したほか、鹿児島県及び宮崎県で震度3～1を観測しました。
- ・11月25日18時01分に熊本県阿蘇地方の深さ9kmでM5.8の地震が発生し、熊本県産山村で震度5強を観測したほか、九州地方から近畿地方にかけて震度5弱～1を観測しました。また、ほぼ同じ場所で同日21時59分にM4.3の地震が発生し、熊本県の阿蘇市、南阿蘇村及び大分県竹田市で震度4を観測したほか、九州地方及び四国地方で震度3～1を観測しました。
- ・12月30日17時12分に奄美大島近海の深さ19kmでM5.7の地震が発生し、鹿児島県の徳之島町、天城町及び伊仙町で震度4を観測したほか、鹿児島県及び沖縄県で震度3～1を観測しました。

※震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合があります。

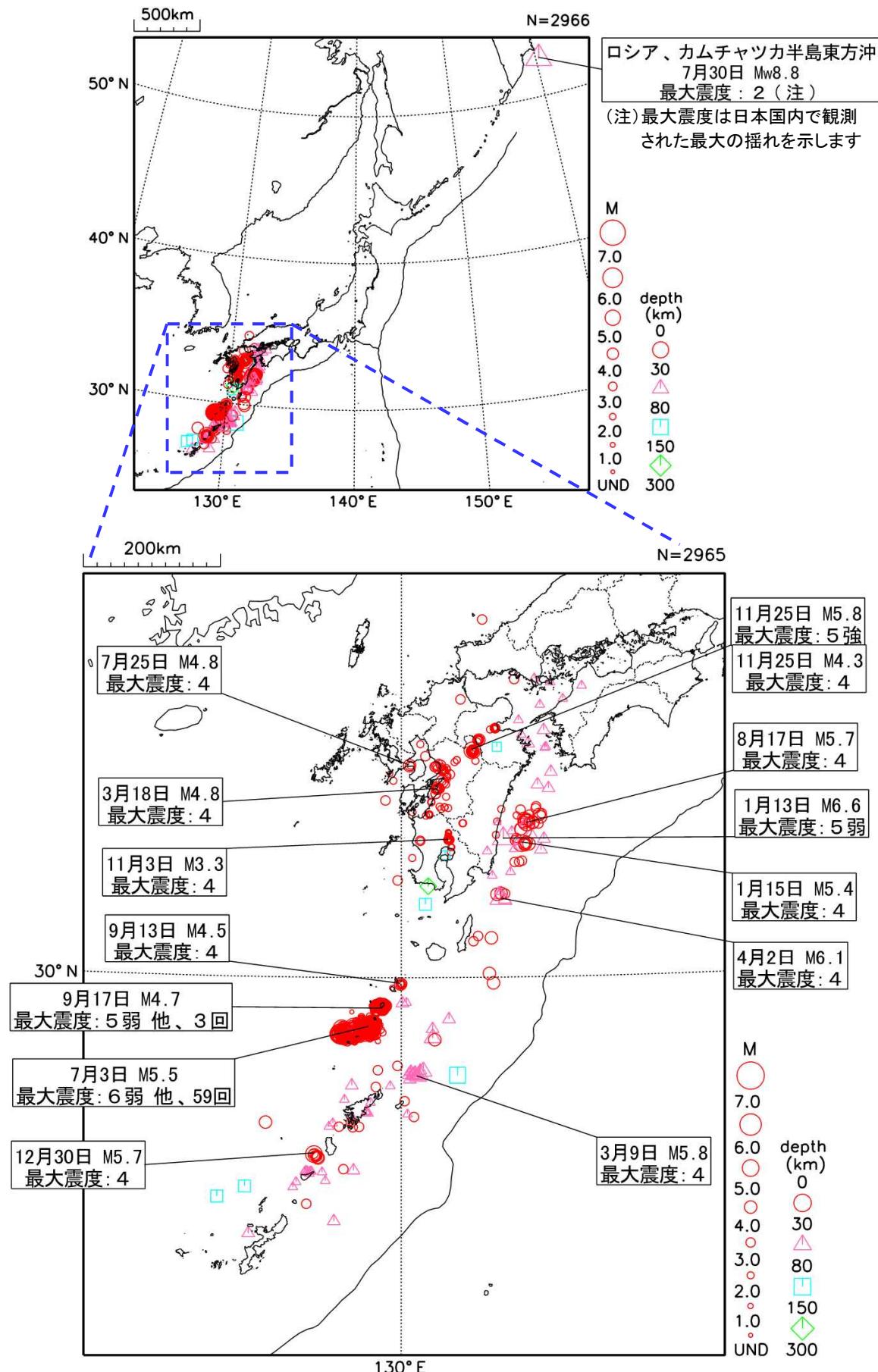


図2 2025年に九州・山口県で震度1以上を観測した地震の震央分布図
※九州・山口県で震度4以上を観測した地震に吹き出しを付けています。

3. 九州・山口県で観測した津波

- ・1月13日21時19分に日向灘の深さ36kmでM6.6の地震が発生しました。気象庁はこの地震に伴い、13日21時29分に高知県及び宮崎県に津波注意報を発表しました（13日23時50分に津波注意報を全て解除）。この地震により、宮崎県の宮崎港で23cm、鹿児島県の種子島熊野で11cmの津波を観測するなど、高知県から鹿児島県にかけて津波を観測しました（表3）。
- ・7月30日08時24分（日本時間）にロシア、カムチャツカ半島東方沖の深さ35kmでMw8.8（Mwは気象庁による）の地震（日本国内で観測された最大の揺れは震度2）が発生しました。気象庁はこの地震に伴い、30日08時37分に北海道から近畿地方の太平洋沿岸、宮崎県及び小笠原諸島に津波注意報を発表し、同日09時40分に北海道から近畿地方の太平洋沿岸、伊豆諸島及び小笠原諸島を津波警報に切り替えました。その後、同日18時30分に一部津波注意報に切り替えて、同日20時45分に津波注意報に切り替えて、31日10時45分に津波注意報を一部解除し、31日16時30分に解除しました。この地震により、岩手県の久慈港で141cm、鹿児島県の奄美市小湊で64cmの津波を観測するなど、太平洋沿岸を中心に北海道から沖縄県にかけて広い範囲で津波を観測しました（表4）。

表3 1月13日の日向灘の地震による津波観測値

都道府県	観測点名	所属	第一波	最大波	
			到達時刻	発現時刻	高さ(cm)
宮崎県	日向市細島	宮崎県	13日 21:--	14日 00:05	6
	日南市油津	気象庁	13日 21:40	13日 22:05	15
	宮崎港	国土交通省港湾局	13日 21:41	14日 00:00	23
鹿児島県	志布志港	国土交通省港湾局	13日 23:--	14日 00:36	8
	種子島西之表	海上保安庁	13日 --:--	13日 23:31	8
	種子島熊野	気象庁	13日 --:--	13日 23:04	11

九州・山口県で観測した津波を記載。

- は値が決定できないことを示す。

※観測値は後日の精査により変更される場合がある。

※所属機関の観測波形データをもとに気象庁が検測した値。

表4 7月30日のロシア、カムチャツカ半島東方沖の地震による津波観測値

都道府県	観測点名	所属	第一波	最大波	
			到達時刻	発現時刻	高さ(cm)
大分県	大分	海上保安庁	30日 13:36	30日 14:35	10
	別府港	国土交通省港湾局	30日 13:40	30日 14:29	14
	佐伯市松浦	気象庁	30日 13:05	30日 21:24	16
宮崎県	日向市細島	宮崎県	30日 12:40	30日 22:30	22
	宮崎港	国土交通省港湾局	30日 13:04	31日 05:40	58
	日南市油津	気象庁	30日 12:59	31日 00:57	42
鹿児島県	南大隅町大泊	海上保安庁	30日 13:17	30日 17:48	44
	志布志港	国土交通省港湾局	30日 13:16	31日 06:39	52
	種子島西之表	海上保安庁	30日 13:13	30日 17:39	33
	種子島熊野	気象庁	30日 12:58	30日 17:13	57
	中之島	海上保安庁	30日 --:--	30日 18:20	42
	奄美市小湊	気象庁	30日 13:19	30日 16:31	64
	奄美市名瀬	海上保安庁	30日 13:--	30日 16:33	37
	枕崎	気象庁	30日 13:54	30日 18:27	42
	阿久根	国土地理院	30日 14:--	30日 18:08	10

九州・山口県で観測した津波を記載。

- は値が決定できることを示す。

※観測値は後日の精査により変更される場合がある。

※所属機関の観測波形データをもとに気象庁が検測した値。

4. 国内の地震活動

2025年における国内の地震活動の状況は表5、図3のとおりです。

表5 2025年における国内の地震活動の状況

	2025年	2024年
震度1以上を観測した地震	4,456回	3,678回
震度5弱以上を観測した地震	15回	28回
震度6弱以上を観測した地震	2回	5回
津波を観測した地震（海外で発生した地震を含む）	5回	4回
被害を生じた地震（図3）	7回	9回
死者・行方不明者を伴った地震	1回	1回

※後日の精査により変更される場合がある。

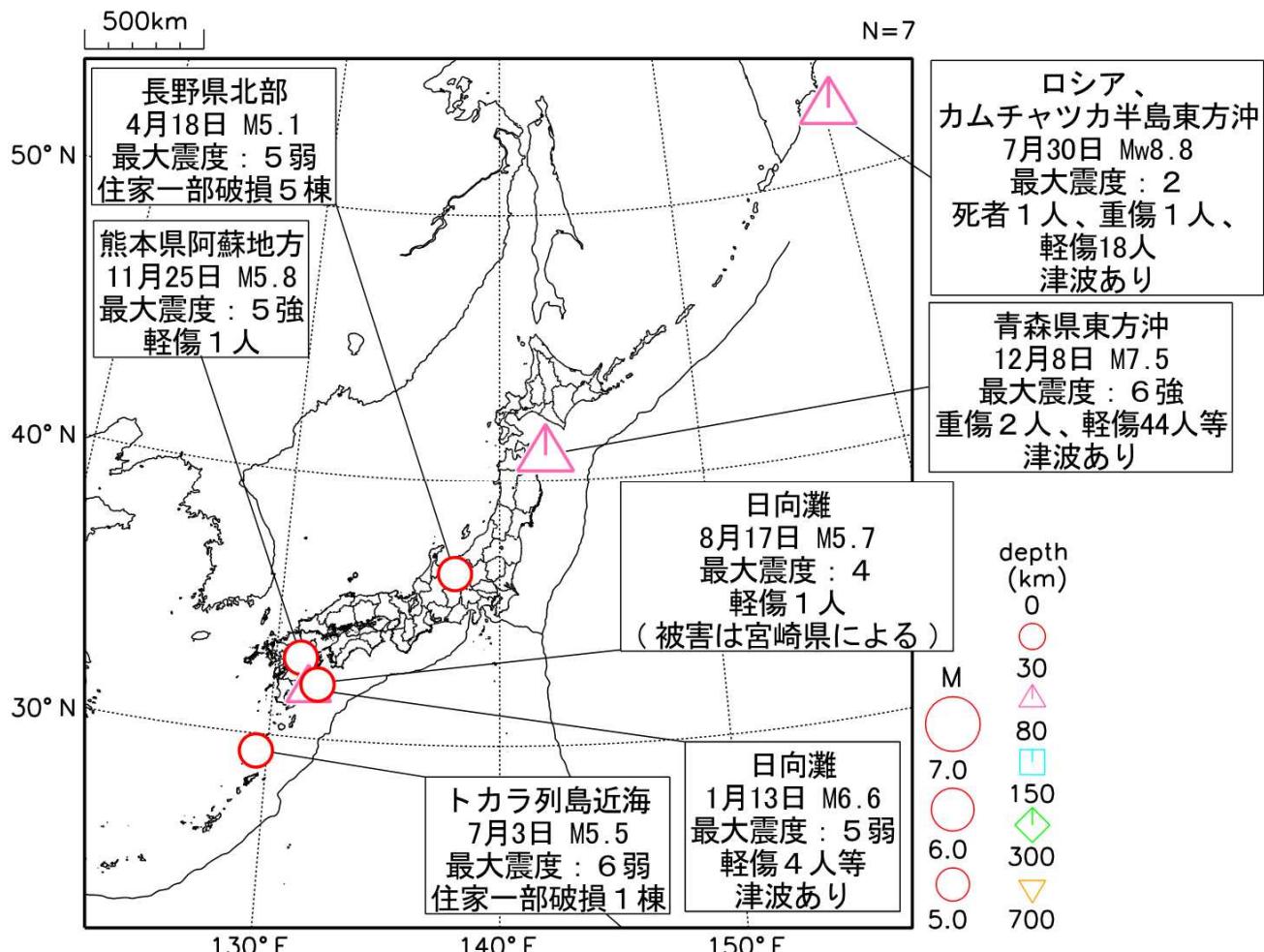


図3 2025年に国内で被害を生じた地震の震央分布図

※吹き出し内の被害は出典の記載がないものは総務省消防庁による被害を記載しています。

※情報発表時の値（速報値）とは異なる場合があります。

※2025年6月21日以降のトカラ列島近海の地震活動（小宝島付近）の被害については、1回として扱っています。

※2025年12月8日以降の青森県東方沖の地震の被害については、1回として扱っています。

※7月30日のロシア、カムチャツカ半島東方沖の地震の震源要素はUSGS（米国地質調査所）、マグニチュードは気象庁によるMw（モーメントマグニチュード）、最大震度は日本国内で観測された最大の揺れを示します。

5. 海外の地震活動

2025年に海外で被害が大きかった地震（死者100人以上）は3回でした（2024年はなし）。また、M_w（モーメントマグニチュード）8.0以上の地震は1回でした（2024年はなし）。

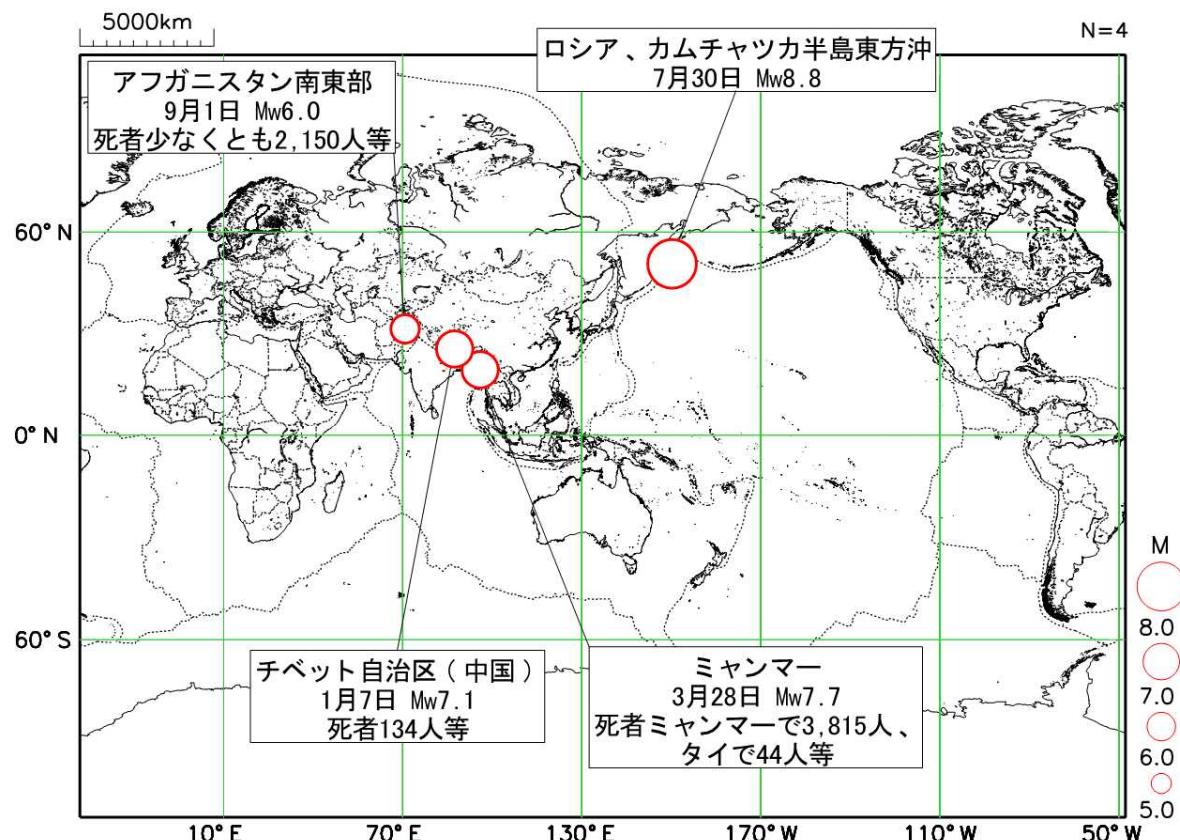


図4 2025年に海外で被害が大きかった地震（死者100人以上）
またはM_w8.0以上の地震の震央分布図

※震源時は日本時間。震源要素はUSGSによるものです。ただし、M_wは、チベット自治区（中国）、ミャンマー及びロシア、カムチャツカ半島東方沖の地震は気象庁により、アフガニスタン南東部はGlobal CMTによるものです。なお、情報発表時の値（速報値）と異なる場合があります。